

池田名誉会長

# 光の言葉 幸福の曲

きょう「女子部結成記念日」

## 世界へ 希望の虹を！



「尊貴なる 華陽のいのちの  
姫なれば 未来へ 世界へ 希望  
の虹を」——池田名誉会長夫妻は  
今月、女子部の新出発を祝福した。  
虹は美しい。みずみずしい。天  
空にかかる七色のアーチには、苦  
渋の顔をほころばせる、希望の  
力がある。信念に生きる乙女の姿  
もまた同じであろう。写真は1994  
年（平成6年）5月、ドイツ・フ  
ランクフルト近郊で、名誉会長が  
撮った1枚である。

きょう7月19日は「女子部結成  
記念日」。結成式で戸田第2代会  
長は語った。「女子部は、一人も  
残らず幸福にな리なさい」。集っ  
た74人の中に香肇子夫人がいた。

師の心を継いで、女子部を育  
み、励まし続ける名誉会長夫妻。  
そのもとから、青春勝利の大空へ  
羽ばたけ！

聖 教 新 聞

2015年(平成27年) 7月19日(日)



イギリス青年部記念総会に出席し、女子部の友を激励する池田名誉会長夫妻。「女性の徳は男性を正しき道にリードする」と、名誉会長は女性の活躍を心から念願した（1991年6月、イギリス・ロンドン近郊のタブロー・コート総合文化センターで）

幸福は「心」で決まる。

生きる「哲学」の深さで決まる。

強いことが、幸福である。

弱さは不幸である。

とくに女子部は、

強い心の女性、

芯の強い女性に

なってもらいたい。

よき先輩、よき友人を

持つことである。

そして、何でも、

心おきなく相談していくことだ。

よき人と離れてしまつてはいけない。

一人で問題を抱えたり、

自分勝手になつて、

道を間違えてはいけない。

悪友に染まれば、

自分も悪へと堕ちていく。

善友に縁すれば、

自分も善の方向へ

伸びていくことができる。

かりに人生でいえば、

今の青春が「本」である。

人生の総仕上げが「末」である。

今は苦しくとも、

一日一日、自分を磨き、

人に尽くし、学び、

使命の舞台で乱舞する

青春を送ることだ。

その人こそ、本末究竟して、

最後に「所願満足」の

自分自身となつていく。

女子部の皆さんは、

自分自身が、一人ももれなく、

「幸福の太陽」である。

ゆえに、自らの境遇を

嘆く必要もなければ、

人をうらやむ必要もないのだ。

題目を朗々と唱えながら、

明るく朗らかに、

自分らしい生命の光を、

勇気凛々と、そして、

自信満々に放つていけばよい。